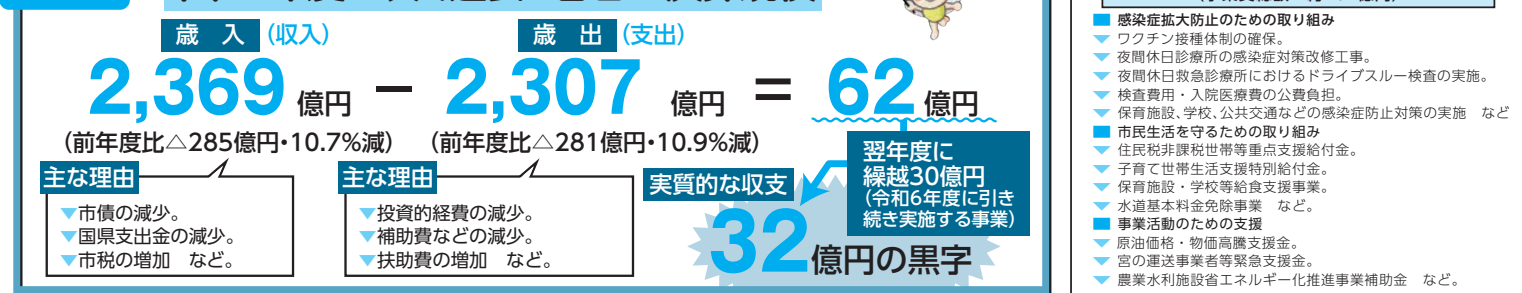


令和6年9月定例会において、令和5年度一般会計・特別会計および企業会計の決算が審議されました。内容を抜粋して報告いたします。

ポイント① 令和3年度に次ぐ過去4番目の決算規模



給与所得の増加や家屋の新増築などに伴い、増加しました。

市債残高は、事業の完了や進捗に伴い、宇都宮駅東口地区整備やLRT整備などが減少し、前年度と同程度となりました。

9月議会において、企業会計決算審査特別委員会の委員長として水道事業・下水道事業会計および中央卸売市場事業会計の審査を行いました。令和5年度の一般会計決算については、宇都宮駅東口整備事業の完了やLRT整備事業の進捗などに伴い土木費は減少となりましたが、物価高騰への対応に加え、出産・子育て応援給付金や東京圏通勤・通学支援補助金、脱炭素先行地域内における再生可能エネルギーの導入促進などに取り組むとともに、共生型相談窓口「エールU」の設置や多機関協働による包括的支援などを着実に実行することで成果を創出してきました。引き続き、地域共生社会の実現など市民に優しいまちづくりの効果を享受できるよう意見提言を行ってまいります。

令和5年度 決算



活動実績 (2024年7月～9月)

7月 (Jul.)

2日～4日 本田技研労組栃木西支部 挨拶活動・合職

3日 本田技研労組栃木西支部 語る会

5日 ホンダテクノフォート労組 挨拶活動

12日 自動車総連組織内議員研修

19日 連合栃木労資地協 議員と語ろう

24日 オートテックジャパン労組本社支部 対話集会

28日 第26回宇河地区労働組合野球大会 開会式

29日～31日 会派行政視察 (仙台市・札幌市・旭川市)

8月 (Aug.)

1日 議員協議会、広報広聴委員会

2日 子ども教育常任委員会、倫理委員会、議会DX推進PT、本田技研労組栃木西支部 基礎研修

3日 ホンダロジスティクス労組東日本BL #18 活動報告会

5日～6日 本田技研労組栃木東支部 対話集会

7日 本田技研労組栃木西支部 語る会

20日 議員説明会、倫理委員会

22日 本田技研労組 常任顧問意見交換会

24日 宇都宮市総合防災訓練、オートテックジャパン労組本社支部 映画祭り

25日 ライトライン開業1周年バースデーパーティ

26日 明るい未来のいろはを考える会

27日 広報広聴委員会

28日 本会議 (9月定例議会開会)、本田技研労組栃木東支部 新組セミナー

ホンダテクノフォート労組 #37 定期大会、ニデックエレシス労組 #21 定期大会

31日

9月 (Sep.)

3日 全本田労連栃木地協 #12 幹事会

4日～5日 本会議 (一般質問)、議員協議会 (5日)

4日 ティ・エス・テック労組栃木支部 #35 定期総会

6日 倫理委員会、八千代工業労組栃木支部 #34 支部総会、オートテックジャパン労組本社支部 #28 支部総会

9日～10日 本会議 (一般質問)

11日 会派会議、エフテック労組芳賀支部 #34 定期総会

12日 子ども教育常任委員会、連合栃木宇河地協 議会報告会

13日 倫理委員会

14日 ホンダ開発労組栃木分会 #38 分会総会、アーバンスポーツフェスティバル

18日～24日 企業会計決算審査特別委員会

18日 ホンダモビリティランド労組もてぎ分会 #19 分会総会

23日 本田技研労組栃木東支部 職場委員会

25日、27日 本田技研労組栃木西支部 合職

26日 議員研修会

27日 議会DX推進PT、ミネベアAS労組栃木支部 #25 支部総会

28日 日産労連栃木地協 新旧地協委員会

30日 広報広聴委員会

ご意見・ご要望をお待ちしております。

高橋ひでき後援会 Facebookページ

<https://www.facebook.com/hideki.takahashi.utsunomiya/>



高橋ひでき Instagramページ

https://www.instagram.com/hideki_takahashi1969/



宇都宮市議会 ホームページ

<http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/gikai/>



宇都宮市議会 Facebookページ

<https://www.facebook.com/utsunomiyashigikai/>



市民連合ホームページ
<http://u-shimin.jp/>



最新情報更新中!!



「夢・笑顔・活気」あふれる宇都宮

高橋ひでき活動通信 Vol.23

討議資料

発行：全国本田労働組合連合会 栃木地方協議会
住所：〒321-3395 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台6-1 本田技研労働組合 栃木西支部内 電話番号：028-677-5526

日頃より、「高橋ひでき」の活動に対しご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年8月に開業したライトラインは、開業1周年を迎え当初予測の約1.3倍となる約475万人の方にご利用いただくとともに、9月12日には累計利用者数が500万人を超え、通勤・通学をはじめ生活に定着してきたと実感しています。今後も速達性や利便性・快適性の向上を実現べく意見提言を行っていきます。

また、9月定例議会において9回目となる一般質問に登壇し、給食費の物価高騰対策やバイク・ラブ・フォーラムの誘致などについて会派を代表して質問させていただきました。その内容を抜粋して報告させていただくとともに、市政トピックスについてご報告致します。

今後も、皆様の声の一つでも多く行政に届け、困りごとの解決や政策の実現につなげてまいります。引き続き、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

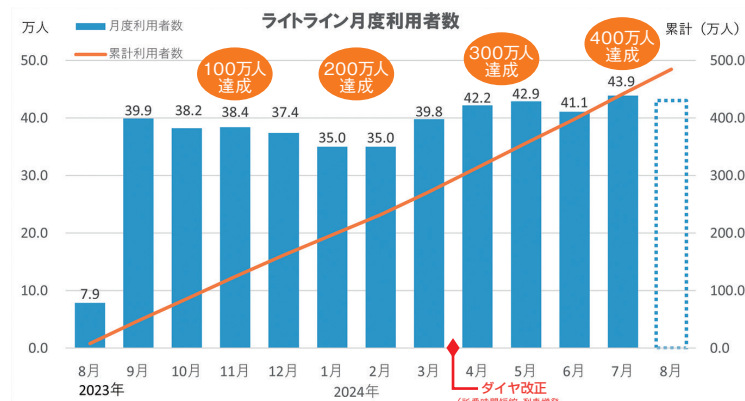
宇都宮市議会議員 高橋 ひでき



宇都宮市 市政トピックス

ライトライン利用者数が500万人を達成!

8月26日にライトラインは開業1周年を迎え、各地で記念イベントが開催されました。1年間の延べ利用者数は、当初予測の約1.3倍となる約475万人となりました。



<開業後の利用者数の推移>

2023年	8月 26日	開業	
同	11月 11日	100万人 (78日目)	84日間
2024年	2月 3日	200万人 (162日目)	77日間
同	4月 20日	300万人 (239日目)	73日間
同	7月 2日	400万人 (312日目)	72日間
同	9月 12日	500万人 (384日目)	72日間

4月のダイヤ改正 (所要時間短縮、列車増発、快速運行の導入)以降、月度利用者数は40万人超を維持し、9月12日には累計利用者数が500万人に到達しました。

更なる速達性・利便性・快適性の向上に向けて、引き続き取り組んでまいります。

ニュース リリース



「みや水ポータル」をご活用ください

いつでも・どこでも、WEBサイトやスマートフォンアプリから、上下水道料金や使用水量等が確認できる「みや水ポータル」を7月から導入し各種サービスを開始しました。

12月27日までに登録していただいた方全員に、500円分の電子マネー等※をプレゼント!

※電子マネー等…PayPay、WAON、dポイント、nanaco、Pontaなどを予定
◆受取方法:令和7年2月上旬(予定)に登録されたメールアドレスにギフトIDを通知し、お好みの電子マネー等に交換 (交換期限は令和7年3月下旬)

みや水ポータルは
こちらから(市HP)▼

上下水道
ポータルサイトを
利用すると環境負荷の
低減にも繋がるよ!



開栓・休止手続き



料金・支払いについて

水道・下水道に関する
お問い合わせやご相談みや水ポータルアプリの
ダウンロードはこちら▶

iPhone等をご利用の方

Androidをご利用の方

令和6年9月定例議会において、9回目の一般質問に登壇させていただき、地域や職場の皆さんからいただいた声をもとに会派を代表して質問しました。抜粋してご報告します。

質問項目

- 1. (仮称)宇都宮市自治会に関する条例について
- 2. 公有財産の盗難対策について
- 3. 道路の安全対策について
 - (1) 生活道路における交通安全対策
 - (2) 乗り入れブロックや鉄板の撤去
- 4. 給食費の物価高騰対策について
- 5. 図書館とまちづくりについて
- 6. バイク・ラブ・フォーラムの誘致について



議会動画



議会傍聴に来ていただいた皆さんと↓



質 問	答 弁
1. (仮称)宇都宮市自治会に関する条例について ▶条例の制定よりも実効性のある具体的な自治会への支援策を早急に検討することが重要であり、地域の意見を聞きながら丁寧に進めるべきと考えるが見解を伺う。	今年度は、大規模分譲住宅やマンション居住者の加入促進を図るためのアドバイザー派遣や、自治会活動に関する法律相談などの施策を進めているところであり、今後も条例制定と併せて自治会活動の更なる活性化や加入促進に向けた具体的な施策の両面から早急に取り組むことが重要であると認識している。 こうした中、有識者懇談会においては、若者を含む各地域の関係者で地域課題を話し合う場の創出や、デジタルを活用した自治会加入手続きの簡略化、口座振替による会計の効率化などの提案をいただいております。その具体化を検討することに加え、今後も継続的に自治会や地域の関係者の皆様などから幅広くご意見をいただきながら、実効性の高い施策を検討し機を逃さずに取り組んでいく。
2. 公有財産の盗難対策について ▶各地で公共施設等の金属を狙った窃盗事件が多発している中、本市の公共施設等における金属類の窃盗について、令和2年度から令和5年度までの各年度の件数や被害額などの状況と傾向について伺う。	公共施設等における、令和2年度から5年度までの金属類の窃盗被害については、施設内の電力ケーブルや道路のグレーチング蓋のほか、屋外に設置されている水道の蛇口、土地区画整理事業の仮設住宅におけるエアコン室外機の盗難などであり、無人の施設や交通量の少ない林道など、人目が届きにくい場所や夜間の時間帯に発生しており、窃盗被害の発生件数とその被害額については、令和2年度が2件、約270万円、令和3年度が2件、約10万円、令和4年度が9件、約680万円、令和5年度が12件、約1,130万円であり、発生件数、被害額ともに増加傾向にある。
▶市民の大切な財産である公共施設等における金属類の窃盗被害を撲滅するため、本市としてどのように取り組むのか伺う。	金属類の盗難対策については、本庁舎などの施設において人感センサーライトなどを設置するとともに、現在整備を進めている道路においては、グレーチング蓋をボルトやチェーンで固定するなどの対策を講じている。また、窃盗被害のあった道路のグレーチング蓋を同様の排水機能を有したコンクリート製の蓋へ試行的に交換するほか、電力ケーブルの窃盗被害にあったみずほの自然の森公園については、警察へ巡回の強化を依頼するとともに、ライトラインについては警察の巡回に加えて監視カメラによる夜間警備を実施するなど盗難対策を強化した。 今後も、引き続き公共施設における設備の設置状況に応じて、盗難の未然防止につながる適切な対応を実施するとともに、警察との連携を強化しながら防犯対策に努めることにより、公有財産の盗難対策に取り組んでいく。
3. 道路の安全対策について (1) 生活道路における交通安全対策 ▶東小学校周辺の東堀田の生活道路における仮設ハンパを設置した社会実験において、現時点で検証できている効果や今後の対応について伺う。	令和4年度に東小学校周辺の生活道路において、通学路の通過車両の速度抑制や幹線道路を避けた車両の進入抑制に対する要望があったため、地域住民や警察と意見交換を行いながら、物理的デバイスであるハンパを取り入れた交通安全対策を実施した。社会実験にあたっては、ETC2.0のビックデータ等を活用し走行経路や急ブレーキ等の挙動など、現状の交通状況の分析を行い、車両の速度抑制や通過車両の抑制に効果がある箇所を選定した。 また、ハンパの設置にあたっては、設置場所や規模について地域住民と合意形成を図った上で、本年6月から約1か月間社会実験を実施したところであり、現時点で地域住民からは「振動や騒音は気にならなかった」「車両の速度抑制が図られた」などの肯定的な意見をいただいている。 現在、ハンパ設置期間中の速度抑制効果や振動、騒音の影響等の分析を行っているところであり、今後はその結果をもとに、再度地域住民や警察と意見交換を行い、恒久的な安全対策の実施を予定している。

(次ページに続く)

質 問	答 弁
(2) 乗り入れブロックや鉄板の撤去 ▶市内に乗り入れブロックがどのくらい設置されているか把握をされているのか、またこのような状況を改善するため、今後どのように取り組んでいくのか伺う。	段差解消のため公道上に乗り入れブロックを設置することは道路法により禁止されており、車道と歩道に段差のあるマウントアップ形式の箇所を中心に、市内に点在していることを日々の道路パトロールなどにより把握している。設置者に対しては、歩行者のつまずきや自転車・バイクの転倒事故等の発生など、道路の構造や交通に支障を及ぼす恐れがあるため撤去指導を行っているが、乗り入れの際の利便性や設置の容易性が優先され、理解が得られていない状況にある。 このため、乗り入れブロックの違法性や危険性について広報紙やホームページによる周知を行っているほか、ブロックを販売している店舗に対し、「公道上への設置禁止」を示した案内チラシの掲示を依頼し周知啓発に努めている。 引き続き、現場での撤去指導を適宜行うとともに、市民の意識醸成を図るため、地区市民センターなどに乗り入れブロック設置の注意喚起を促すポスター掲示やチラシを配架するほか、本庁舎内に設置されているデジタルサイネージの活用など、あらゆる機会を捉え広報活動を強化していく。
4. 給食費の物価高騰対策について ▶保護者は物価高騰に敏感になっており、給食の量や質の低下を心配する声を多くいただいている。本市として、現時点で給食食材費の物価動向をどのように捉え、今後どのような状況になった場合に給食費の補助を行うのか伺う。	本市では、学校給食の実施に必要な費用のうち、保護者には食材に係る費用のみをご負担いただいている。このような中、令和4年度と5年度においては、児童生徒に必要な栄養バランスや量を確保するため、急激な物価高騰による影響を踏まえた時限的な措置として、給食提供に係る食材費に対して支援を行う「学校給食等支援事業」を実施し、保護者の負担軽減を図ってきた。 現下の給食食材費の物価動向については、令和6年4月時点の消費者物価指数のうち、生鮮食品など給食に関連する品目の数値は、以前と比べて伸び率が鈍化しているものの、令和5年4月と比較して3.6%増加していることに加え、主食であるコメの平均取引価格が直近10年間で最高値となるなど、給食で使用する食材の一部には気象条件等により価格が高騰しているものもあり、これまでとは異なる傾向にあると認識している。 このようなことから、地域の食材を活用した特色ある給食を保護者の負担にも配慮しながら安定的に提供できるよう、物価高騰を踏まえた給食に対する支援を実施することとし、具体的な内容や時期について速やかに検討を進めていく。
5. 図書館とまちづくりについて ▶図書館機能をLRT沿線や宇都宮駅西口周辺地区に新設・移転することにより、幅広い地域から新たな人の流れが創出されるとともに、様々なまちづくり活動の活性化につながるものと考えが、中央図書館の移転や新たな図書館機能の新設など、JR宇都宮駅西口周辺地区や中心市街地などのLRT沿線に整備することについて見解を伺う。	中核市トップクラスの蔵書数を有する本市の図書館は、市内5つの図書館がそれぞれの機能と役割を担いながら16箇所の生涯学習センター図書室と専用のネットワークでつなぎ、身近なところで図書を借りることができる環境を整えている。 そのような中、JR宇都宮駅西口周辺など賑わいのある空間の創出が求められる地域において、図書館機能に加え賑わいづくりや交流の促進に寄与する機能を導入することは、図書サービス利用者の利便性向上にも有効であると考える。 中央図書館については、老朽化対策を検討することとしており、現時点において移転は検討していないが、新たな図書館機能の新設については、JR宇都宮駅西口周辺や中心市街地などのライトライン沿線における多機能化・複合化とともに、今後、庁内関係課と連携しながら検討していく。
6. バイク・ラブ・フォーラムの誘致について ▶MICE※施設を有する本市において、県や関係自治体と連携してバイク・ラブ・フォーラムを誘致することで、より大きな経済効果が期待できると考えるが見解を伺う。	「宇都宮市MICE戦略」に掲げる、本市の強みである医学や産業、環境、交通などの分野において、宇都宮観光コンベンション協会等と連携を図りながら積極的なMICEの誘致活動に取り組んでおり、MICEの開催を通じて経済の活性化や賑わいの創出に大きく寄与しているものと捉えている。 議員ご提案の「バイク・ラブ・フォーラム」については、国をはじめバイクに関連した企業・団体・地方公共団体が組織する実行委員会が主催し、例年、関連企業・団体などを中心に150名程度の参加者が集まるほか、開催自治体や周辺地域を満喫できるツーリングイベントなどが行われており、本市で開催することによりバイク愛好家の来訪等による交流人口の創出と様々な経済効果が期待できるものと認識している。 そのため、バイクを含めたモータースポーツが「宇都宮市MICE戦略」において積極的に誘致を進める重点分野であるスポーツに含まれるとともに、県内各市町と連携したMICEの開催が可能となることから、MICEの誘致活動を担う宇都宮観光コンベンション協会とともに「バイク・ラブ・フォーラム」を誘致候補の一つとして検討していく。

※MICEとは、ミーティング(Meeting)、インセンティブ(Incentive Travel)、コンベンション(Convention)、エキシビション(Exhibition)/ノイベント(Event)を総称した用語



公有財産の盗難対策については、対策を実施しているものの繰り返し盗難被害が発生している状況にあることから、更なる対策の強化を求めていく必要があります。また、道路上の乗り入れブロック等の撤去については、引き続き進捗状況を確認しながら意見提言を行っていきます。

給食費の物価高騰対策やライトライン沿線への図書館機能の整備、バイク・ラブ・フォーラムの誘致については、ほぼ提案に沿った答弁を引き出すことができました。今後については、進捗を確認するとともに、決定した内容などについて共有を図ってまいります。

引き続き、市民の皆さまの声を行政に届け、住みやすいまちの実現に向けて取り組んでまいります。